

# 電力小売の全面自由化に向けた道の取組について

北海道産業振興局  
環境・エネルギー室

## 1 国における検討状況

- 国は、現在、広域系統運用の拡大、電力の小売全面自由化、法的分離の方式による送配電部門の中立性の一層の確保等を柱とする「電力システム改革」に取り組んでいるところ。

### <これまでの経過>

- ・「電力システムに関する改革方針」決定 (H25.4)
- ・全国大で電力の需給調整を担う「電力広域的運営推進機関」が発足 (H27.4)
- ・電力取引の適切な監視や送配電部門の中立性確保を担う「電力取引監視等委員会」が発足 (H27.9)

- これまで、大規模事業所などへの電力の小売は自由化されていたが、本年4月から、家庭を含めた全ての需要家に対する電力の小売が自由化されることとなり、料金メニューの拡大やサービス内容の多様化等が期待されている。

## 2 道内の状況

- 小売り電気事業者として国に登録した事業者210社のうち、北海道で供給を予定していると明示している事業者は18社となっている。(H28.3.8現在)
- 一方で、道内でも多くの利用者を抱える新電力大手「日本ロジテック協同組合」が、4月以降の小売電気事業者の登録申請を取り下げた。

### 取組の考え方

道民が、料金メニューの拡大やサービス内容の多様化などの自由化のメリットを享受するためには、需要家が適切に事業者を選択できる環境を整えるとともに、多くの事業者が参入できる公平・公正な競争環境を確保することが必要。

## 3 道の対応

- 道としては、上記考え方にに基づき、電力自由化を幅広く知っていただくため、PR活動を実施(下表参照)。

時 期	内 容	備 考
H27.12月	節電啓発チラシでのPR	全戸配布
H27.12月～	ホームページによるPR	
H28.1月～2月	地域分散型エネルギーフォーラムでのPR	札幌、名寄、釧路、帯広で開催
H28.2月	広報誌「ほっかいどう」でのPR	全戸配布
H28.3月	ほっかいどう「電力システム改革」フォーラムの開催	※別紙のとおり

## ほっかいどう

## 「電力システム改革」フォーラム

～電力小売全面自由化と道内電力市場の参入可能性～

本年4月から、電力の小売が全面自由化され、一般家庭においては、自由に電力会社を選択できるようになるとともに、競争の促進により、料金メニューの拡大やサービス内容の多様化が期待されます。

また、道内企業や市町村等が、地域の資源を活用して新たに電力小売事業に参入できるようになるなど、ビジネスチャンスの拡大が見込まれます。

「電力自由化とは何か」、「道内電力市場のいまとこれから」、「道内企業の参入可能性」などについて、経済産業省や道の担当者、有識者、実際に電力小売に携わる方々から直接お話が聞けるフォーラムを開催します。

日時

平成28年

3月29日(火)

13:20～16:00 開場(受付開始)  
12:50～

対象

消費者、中小企業者、自治体関係者  
など、どなたでも参加いただけます。

定員

100名(事前申込制)

- ・3月22日までにお申し込み願います。
- ・定員になり次第締め切らせていただきます。

場所

北海道庁別館

地下1階大会議室

札幌市中央区北3条西7丁目

主催

北海道

入場無料

## プログラム

開 会	あいさつ
基調講演Ⅰ 13:20～13:50	電力小売全面自由化の概要について(仮) 経済産業省 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 電力市場整備室 室長補佐 大能 直哉 氏
情報提供 13:50～14:00	北海道における電力需給の地域特性、参入事業者等から見た道内市場の課題 北海道経済部産業振興局環境・エネルギー室
基調講演Ⅱ 14:00～14:30	地域の企業や自治体が電力小売に参入する実現可能性や課題及び問題点 早稲田大学 環境・エネルギー研究科 准教授 小野田 弘士 氏
パネルディス カッション 14:30～16:00	電力小売全面自由化と道内電力市場参入可能性について コーディネーター 早稲田大学 准教授 小野田 弘士 氏 パネリスト 経済産業省 電力市場整備室 室長補佐 大能 直哉 氏 (株)エネコープ((株)トドック電力) 常務取締役 木暮 明大 氏 再生可能エネルギーを元としたFIT電気を中心に道内で電力の販売を開始。灯油とのセット割引やポイントサービスも。 (株)F-Power 常務執行役員 宇佐美 慶人 氏 道内で代理店を通じ家庭向けに電力の販売を開始。地域電力とバラシンググループを組むなど地域との連携も。 かぶちゃん電力(株) 取締役 電力事業部長 田野 純一郎 氏 自社グループが行う農産加工品販売の顧客に対し道外で取次等により電力を販売。 みやまスマートエネルギー(株) 代表取締役 磯部 達 氏 福岡県みやま市と民間企業2社とが出資し設立。電力の「地産地消」を目指す。

会場

# 北海道庁別館 地下1階大会議室

札幌市中央区北3条西7丁目

講師紹介

早稲田大学  
環境・エネルギー研究科  
准教授 **小野田 弘士 氏**



2006年3月、早稲田大学大学院理工学研究科博士後期課程修了。博士(工学)。  
2006年4月より早稲田大学環境総合研究センター講師。2008年4月より同准教授。  
2014年4月より早稲田大学大学院環境・エネルギー研究科准教授(現職)。  
2003年8月、環境系の大学発ベンチャー株式会社早稲田環境研究所を設立し代表取締役に就任。2011年4月より同取締役会長。現在は取締役(非常勤)。2010年4月から2015年3月まで埼玉県環境エネルギー統括参与(非常勤)。

電力小売全面自由化により何が  
変わるの？

道内電力市場参入の  
ビジネスモデルとは？

どんな料金メニューが提供されるの？

道外では自治体も  
電力の小売に参入  
しているの？

こんな疑問の解決の  
ヒントが聞けます！

※公共交通機関を利用してお越しください。  
※プログラムの内容は一部変更になる場合があります。

## 申込方法

FAX、メール(メール本文に必要事項を入力又はPDF添付)、郵便のいずれかの方法で、3月22日までにお申し込みください。

**FAX** 011-222-5975 **E-mail** keizai.kanene@pref.hokkaido.lg.jp

**宛先** 〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目  
北海道経済部環境・エネルギー室 電力システム改革フォーラム担当者

※3名以上の場合は、申し込み書をコピーして使用してください。下記の必要事項をメール本文に入力してメールで申し込むことも可能です。  
※申込み完了の返信等は行いません。当日、直接開場受付までおこしください。(定員に達した場合は連絡させていただきます。)  
※参加申込書に記載された個人情報、当フォーラムに関する連絡や受付時に使用します。それ以外の目的では使用しません。

参加者氏名	ふりがな		
所 属			
連 絡 先	〒	電話番号	
		FAX番号	
		E-mail	
該当項目を選択 願います	<input type="checkbox"/> 一般消費者 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> 学生 <input type="checkbox"/> その他( )		

参加者氏名	ふりがな		
所 属			
連 絡 先	〒	電話番号	
		FAX番号	
		E-mail	
該当項目を選択 願います	<input type="checkbox"/> 一般消費者 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> 学生 <input type="checkbox"/> その他( )		

## 問い合わせ

北海道経済部環境・エネルギー室エネルギーグループ  
TEL.011-204-5361 担当 鎗水(やりみず)